



徳永製菓

節分向けの豆商品を多数販売

2/5 福山城前の福まき詳細

豆菓子や野菜・果物チップスを製造・販売する徳永製菓(株)(福山市胡町4-21、上迫豊社長、電084・922・2710、<https://www.ametoku.co.jp/>)は2

月3日(金)の節分に向け、鬼の面付き商品を多数用意した。また、5日(日)に行う「福まき」の詳細も発表した。

節分用として、バラ売りの「素大豆」(25g入り52円、税込、以下同)を始め、鬼の面を付けた「ミニ大豆」

(216円)や「福豆まき」(648円)、「福ふく豆」(188円)などがあり、様々な味の豆をひと箱に詰め込んだ「節分詰合」(1800円)Ⅱ写真上、節分+受験(合格祈願)に向けた「鬼の金棒」(486円)などがある。



なお、日本一遅い!? 豆まき「福まき」は、2月5日(日)午前10時30分からと正午から、午後3時から3回、福山城天守前の特設会場で催すⅡ写真中。今年も(株)キャステム(同市御幸町、戸田拓夫社長)の協力を得て、初回の10時30分からはセレモニーの幕開けを告げる合図として、天守閣から豆付きの紙ヒコキを飛ばす。また、正午からは昨年同様、パルーンで数百の紙ヒコキを飛ばして豆まきを行

節分詰合  
鬼は外 福は内

シンプルヨーガ

春の朝×シンプルヨーガ講座

2/19、3/12・26の3回

シンプル  
ヨーガ(福山市城見町1-1-1ウチダビル5階、森はま子代表、電084・931・2470)は2月19日(日)と3月12日(日)・26日(日)の午前8時30分

10時30分、3回講座で「春の朝」に向けた瞑想や呼吸法、アーサナ(ヨガのポーズ)などを実践する。1回毎または途中参加も可。森代表Ⅱ写真Ⅱは「春は



う予定Ⅱ写真下は去年の様子。当たり付き福カプセル

も含め合計1万個の福まきを行うという。当日は府中市出身の太鼓ユニット「我龍-GARYU」の演奏やシンガーソングライター・ケイスケサカモトの歌、大道芸、子ども遊びのワークシヨップ、飲食屋台なども並ぶ。



草の芽が息吹く、エネルギーが湧き出す時期です。季節の変わり目に、冬の間にたまった老廃物を除去し、陽気に包まれ活動的になる春に身体を慣らしていきましよう。初心者の方も歓迎です」と呼びかけている。

参加費は1回5500円。3回全て参加の場合は1万5千円。なお、講習後の10時30分から30分程度、「朝のこぼれ話」タイムを設ける。北海道で人気の「おぼず

コーヒー」と軽食を楽しみながらの茶話会で、参加は自由(参加費500円)。申し込みは電話か申し込フォーム(<https://www.simpleyoga.jp/contact.html>)から。

天領上下ひなまつり  
2/23-3/21に開催

府中市上下町の商店街「白壁の町並み」を中心に「天領上下ひなまつり」が2月23日(木・祝)ー3月21日(火・祝)、催される。同実行委員会(一社)天領上下まちづくりの会、同市上下町上下1003泊まれる町家天領上下内、電0847・54・2468)主催。商店や民家に歴史的なひな飾りを多数展示する。期間中は「翁座」(大正時代に建てられた芝居小屋・歴史的建築物)を毎日開館(入館料200円、高校生以下無料)。3月4日(土)・5日(日)はでこ市が開かれる。